



キラキラ☆中部っ子

《学校教育目標》

自ら気付き 人との関わりの中
で自分らしさを発揮しながら課
題解決に向かう 児童の育成

令和4年9月1日 文責 校長 山口英俊

～有田中部小学校の合言葉～ やさしく(徳) かしこく(知) たくましく(体)

虫時雨 (むししぐれ)

～2学期に入りました～

日本人は、虫の鳴き声を左脳でも聞く数少ない民族だそうです。右脳しか使わなければ、単なる物音や雑音としてしか聞こえない虫の鳴き声を、日本人は、虫の「声」として聞いているのですね。そう言えば、外国の方は、虫の「声」をノイズ（騒音・雑音）としてとらえていることが多いと聞いたことがあります。



日本人はきっと、右脳で感じた音を左脳で翻訳し、また、右脳で感じるという作業を繰り返し行っているのでしょうね。

それは、相手の言った言葉から、その気持ちを「汲み取る作業」と似ています。私たちは、子どもとの間で、似たような作業を繰り返して、その真意を汲み取るようにしています。



有田中部小HP

早いもので、今日から9月になりました。

私たちは、子どもの声を聞き取る感度を高めて、この夏休み明けの子どもの様子をしっかりと観察し、「声（その思い）」を聞き取り、できるだけ早く学校生活のリズムを取り戻すように指導・助言を行いたいと思います。

39日間という長い夏休みで、規則正しい生活がなかなか十分にできなかったところから、急に学校生活が始まりました。8月29日からのこの1週間は特に、各家庭でも子どもの「声」に耳を傾けながら、体調管理及びオーバーワーク等に御配慮いただき、早くリズムを取り戻せるように声かけをいただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

感染対策の徹底について

2学期が始まり3日が過ぎました。

新型コロナウイルス感染状況は佐賀県自体も高止まりの状況が継続し、学校が始まったことで、さらに拡大傾向に転ずるのではないかと不安視されています。しかしながら、本校においては、1学期同様、学校内での感染拡大には至っておらず、保護者の皆様方の御協力と児童一人一人の感染予防の徹底によるものだと、大変嬉しく思っています。

今後とも感染拡大防止対応を継続していきたいと思いますので、29日配布の「新型コロナウイルス感染防止の取り組みについて（依頼）【長子配布】」を再



度確認していただき、（できれば、御家族全員が確認できる箇所に貼付しておく等の対応をお願いします。）継続的な対応をしていただければと思います。

【各家庭へのお願い】

- 1 日々の体温測定（登校前に確実に実施する。家族全員が望ましい。）
- 2 マスク着用（不織布マスクの方が、感染対策には有効）
※ ひもが切れることもありますので、予備マスクをランドセルファスナー付きポケットに入れておいてください。
- 3 手洗い励行（ハンカチを必ず持たせてください。）
- 4 手指消毒の徹底（児童玄関にペダル式手指消毒器を置いています。また、各教室には、ポンプ式の消毒器を置いています。）

毎日の体温測定により、一人一人の通常体温が分かりますので、日頃よりも高い場合は、無理に登校しない等の対応をお願いします。（家族の発熱、疑わしい場合等も同様の対応をお願いします。）

マスクについては、複数人での交流時は、確実に着用をお願いします。朝夕の登下校時については、各自（各家庭）の判断に任せています。友だちと会話をしながらの登下校であれば、マスクを着用してほしいと思います。

手洗いについても繰り返し行うよう指導しています。手洗い後のハンカチ利用のため、毎日持参するよう御指導をお願いします。

手指消毒についても、再度習慣付けを行っています。児童玄関、各トイレ前にペダル式手指消毒器を設置し、各教室にはポンプタイプ手指消毒器を置き、いつでもどこでも消毒ができるようにしています。



朝の時間や学習時では、「密」を避けるため、全校朝会や児童集会等はリモートでの実施。学年集会等は、体育館やふれあいホールで1 m以上の間隔をとって実施。体育は、接触型の学習は時期をずらして実施。音楽室では、パーテーションを使用しての実施。家庭科の調理実習は、使い捨て食器等を利用し、実習中の私語は行わない。実食時（対面になる場合は、パーテーションの利用）は、給食時同様黙食等々、2学期も新型コロナウイルス感染状況を十分確認し、その状況に合った様々な制限の中での学びとしています。

【お知らせ】2学期からカラー印刷によるプリント配布となりました！！

「あれっ?! プリントがカラー印刷になっているけど・・・」

もうお気づきのことと思いますが、2学期から配布のプリントが、カラー印刷になりました。

これまでの印刷機はモノクロ（白黒）によるものでしたが、リース期間の終了により、**プリント1枚にかかるコストが以前の印刷機よりも安いカラーコピー機2台導入**（有田町及び有田町教育委員会）となり、2学期以降は、多くのプリント（授業中に活用するプリント類も原本がモノクロでないものは全てカラー印刷）が、カラーとなります。

